



南薫造記念館 企画展 「耳をすませば—絵の「音」を聴いてみる—」展の開催について

呉市が生んだ日本近代洋画の巨匠・南薫造(みなみ・くんぞう)。その生家とアトリエが、呉市安浦町で安浦歴史民俗資料館(南薫造記念館)として一般公開されています。このたび、南薫造記念館の所蔵品の中から、水のせせらぎや波の音、生きものたちの鳴き声、子どもたちのおしゃべりなど、絵の中に音を感じられる作品を集め展示します。

■絵の「音」を聴く—、心を澄まして絵の中に入り込み、絵の「音」に耳を傾けて

絵を見るとき、何が描かれているかを確認するだけでなく、そこから聞こえてくるであろう「音」を想像してみることはあるでしょうか。土を耕す音、植物の葉がこすれ合う音、水のせせらぎや波の音、生きものたちの鳴き声、子どもたちのおしゃべりなど、絵の中に「音」を感じられる要素はたくさん存在します。見る人によって、それらの「音」の感じ方には違いもあるでしょう。

さあ、心を澄まして絵の中に入り込み、様々な音に耳を傾けながら、新たな作品の魅力を発見してみませんか。



《田植え》



《豆もぎ》



《風景》

- 1 会 期 令和4年1月15日(土)～5月15日(日)
- 2 会 場 南薫造記念館(安浦歴史民俗資料館)
- 3 開館時間 9:00～16:30
- 4 展示内容 南薫造 絵画作品 約30点
- 5 観覧料 一般200円、高校生120円、小中学生80円

(呉市いきいきパス保持者、呉市及び広島中央地域連携中枢都市圏に在住または通学の高校生以下無料)

※本展では開会式は行いません。

※緊急事態宣言等の発出などがありましたら、開始日の変更を行う予定です。

耳をすませば

——絵の「音」を聴いてみる——



南薫造《田植え》1946年

2022.1.15(土)–5.15(日)

開館時間：9:00–16:30

休館日：火曜日（ただし、5/3は開館）

観覧料：一般200(160)円,高校生120(100)円,小・中学生80(60)円

*（ ）内は20名以上の団体料金。呉市に在住、または通学する小・中・高校生は無料。

*呉市いきいきパスをお持ちの方、障害者手帳等をお持ちの方は無料(要証明書)

*広島中央地域連携中枢都市圏(竹原市・東広島市・江田島市・熊野町・海田町・坂町・大崎上島町)に在住または通学する小・中・高校生は無料。

南薫造記念館

KUNZO MINAMI MEMORIAL MUSEUM

〒737-2519

呉市安浦町内海南2丁目13-10

TEL(0823)84-6421

耳をすませば

— 絵の「音」を聴いてみる —

南薫造記念館では、企画展「耳をすませば—絵の「音」を聴いてみる—」を開催します。

絵を見る時、何が描かれているかを確認するだけでなく、そこから聞こえてくるであろう音を想像してみることはあるでしょうか。耕す土の音、植物の葉がこすれ合う音、水のせせらぎや波の音、生き物たちの鳴き声、子どもたちのおしゃべりなど、絵の中に音を感じられる要素はたくさん存在します。見る人によって、それらの音の感じ方には違いもあるでしょう。

さあ、心を澄まして絵の中に入り込み、さまざまな音に耳を傾けながら、新たな作品の魅力を発見してみませんか。



1 《豆もぎ》1947年



2 《須波風景》1946年



3 《風景》1920年



4 《庭先の孫娘たち》1946年頃

小企画
①

南薫造と旅 —ガイドブックから名所案内まで— (開催中) —6月20日(月)

南が旅先で収集した観光パンフレットや地図、名所案内等を展示します。

小企画
②

南家の絵はがきコレクションⅡ (開催中) —5月23日(月)

進駐軍向けに作られたクリスマスカードや外国のポストカード等をご紹介します。

小企画
③

原爆の日によせて —南薫造が見た「あの日」— (開催中) —2月21日(月)

南薫造が郷里から目撃した原爆の様子を記した貴重な自筆原稿を紹介。

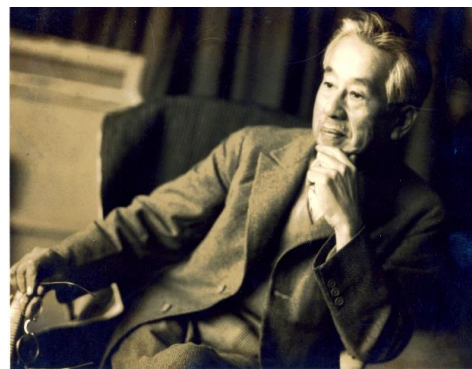
南薫造の芸術観 —セガントーニを中心に— 2月23日(水・祝)—7月25日(月)

南薫造がセガントーニ等の芸術家について書いた自筆原稿をご紹介します。

特別展示

特集 山本譲 —古き良き風景を見つめて— 1月20日(木)—4月17日(日)

山本譲(1904-1994)は、呉造船所勤務の傍ら絵を描くことを趣味とし、故郷安浦町の貴重な風景を膨大な水彩画に残しました。南薫造が故郷の風景や風物について記した文章とともに、その作品を展示します。



南薫造

Kunzō
Minami

広島県賀茂郡内海村(現・呉市安浦町)に生まれた南薫造は、東京美術学校(現・東京藝術大学)に学び、卒業後はイギリスに留学、フランスなどヨーロッパ各地で写生を重ねました。帰国後は文展、帝展などで作品を発表し、印象派風の光の表現を取り込んだ優雅で温かな画風が高く評価されました。帝国芸術院会員や帝室技芸員として活躍し、母校・東京美術学校では教授として後進の指導に当たりながら、多くの芸術家との交流を通じて日本洋画の発展に貢献しました。

関連イベント

① 安浦町まちづくり協議会×南薫造記念館 連携座談会 「山本譲について語ろう」

日時：1月23日(日)13:30~15:00
講師：安浦町まちづくり協議会のみなさん
参加費：無料(入館料が別途必要)
定員：16名(先着)

② ガーデン・コンサート ~マリンバの調べ~

日時：2月20日(日)13:30~
演奏者：安浦マリンバ教室レッスン生と石原有希子さん
参加費：無料(入館料が別途必要) 定員：20名(先着)

③ 鑑賞ワークショップ

「見て、聴いて楽しむ絵画」
日時：3月19日(土)13時30分~
対象：小学生以上(小学生は要保護者同伴)
参加費：無料(入館料が別途必要)
定員：10名(先着)

①は1/14(金)まで、③は3/11(金)までに、呉市文化振興課(0823-25-3462)へお電話でお申し込み下さい。②は当日13時より整理券を配布し、多数の場合は抽選とします。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催情報等に変更が生じる場合があります。最新情報は呉市文化振興課までお問い合わせ下さい。

ご利用案内

■車利用の場合

呉市内から国道185号線を竹原方面へ。クレアライン呉ICより約60分。無料駐車場10台有。

■JR利用の場合

JR呉線安浦駅下車、徒歩約900m



南薫造記念館

KUNZO MINAMI MEMORIAL MUSEUM

〒737-2519 呉市安浦町内海南2丁目13-10 ☎(0823)84-6421



公式Twitter
@minami_kunzo

最新情報配信中!

